

おかげさまで10周年。KBS創研は、知識 [Knowledge] と行動 [Behavior] で問題解決 [Solution] を支援します。

こんにちは。東日本営業部の野中です。

季節はいつの間にか冬へと移ろい、あっという間に師走です。あわただしく過ぎていく日々の中で、クリスマスや大晦日、お正月と楽しいライフイベントも増えてくるシーズンになってきました。家族と一緒にのんびり過ごす、友人・恋人とアクティブに楽しむ、仲良しグループでワイワイ盛り上がる、ひとり旅で自分をリセットする。いろんな旅のスタイルがありますが、今年の冬はみなさんどのような旅にでかけるのでしょうか。

それぞれ“ならでは”のおもてなしに創意工夫を重ね、お客様をお迎える準備を整える観光事業者の皆様にとっても同時に、冬の最大商戦、ピーク到来となります。

最大誘客を図るためのマニュアルを探すのではなく、皆様の魅力をどのように最大限惹き出し伝えていくのか。私たちが今年の振り返りと共に、来年へ向けての決意をあらたにし皆様の良きパートナー（相談相手）であり続けたいと思っております。

株式会社 KBS 創研 東日本営業部長兼広報室長 野中瑠美子



人から生まれる物語（ものがたり）

～まちづくりワークショップ開催報告～

福島県石川郡、玉川村。

東京から約2時間、のどかな田園風景と素朴な雰囲気がひろがるどこか懐かしい村の風景。観光事業計画のひとつ、村の観光資源の掘り起しのために、村民・観光事業者が集まったワークショップが今年秋に開催されました。

ワークショップ開催に至る約半年前から、玉川村の観光資源の棚卸しをするために、現地に住む調査員（観光事業計画に携わるスタッフ）が日々村内を歩き、自ら調べ調査し、現地の人々にインタビューを繰り返しながら玉川の魅力ある観光資源を集めてきました。

自然・歴史・郷土料理、語り部など人に関する素材も盛りだくさんの中、他ではなかなか見かけないリアルな村史が生まれることとなったのです。

今回は、そんな玉川村のまちづくりの取組みをご紹介します。

今年10月から11月にかけて、全3回のプログラムで実施されたワークショップ。

第1回目のワークショップでは、半年間をかけて調査員が調べた村の魅力を発表し、参加者と一緒になって思いつくりの観光資源を棚卸し（整理）しました。

ワークショップに参加した方々は、地元の20代の若者から、観光客に直接関わる機会も多い飲食店等の事業者のみなさん、村役場のみなさんと世代も職種も様々。

観光業界のコンサルタント（アール・ピー・アイ社、KBS創研）、地元の広告代理店（アイデックス社）によるファシリテーションをもとに、忙しい時間の合間を縫って、村の魅力や観光資源の掘り起しのために20名以上の人々が3回に渡り集っていただきました。



福島県石川郡、玉川村でまちづくりのワークショップが行われました。



第1回目のワークショップでは、半年間をかけて調査員が調べた村の魅力を発表し、参加者と一緒になって観光資源の棚卸し（整理）を行いました。

玉川村の宝物（魅力・観光資源）を集め、玉川村の楽しみ方を考える



村の皆さんの笑顔が並ぶ「笑顔MAP」



観光資源のひとつは新鮮なお野菜



「乙字ヶ滝」日本の滝100選（平成2年）にも選ばれている

今回のワークショップのゴールは「玉川村の宝物（魅力・観光資源）を集め、玉川村の楽しみ方を考える」こと。集まった宝物（観光資源）は、自然・食・歴史・イベントなどたくさんありましたが、特に印象深かったのは「人」に関するものでした。

玉川村に住む、民話や昔話を語り伝える「語り部（かたりべ）」という人々の存在。

御年90歳を超えるベテランの語り部さんいらっしゃるので、伝えられる物語の内容もちろん大切ではありますが、そんな語り部の存在（人）そのことこそが、玉川村の宝物（財産）なのではないかとも思えます。そして、観光資源の調査・取材先で出会った村人のみなさんの存在。農業・林業・飲食店・・・などを営む村の皆さんが快く取材に協力していただき、村の歴史や魅力について教えてくださいました。

取材にでかけた調査員による、「笑顔MAP（マップ）」（村の人々の笑顔をマッピングしたもの）が生まれたのも、そんな村人の温かいおもてなしからヒントを得たそうです。

（※語り部（かたりべ）とは、昔から語り伝えられる昔話、民話、神話、歴史などを現代に語り継いでいる人。／Wikipediaより）

3回目のワークショップでは、ターゲットの趣向などをふまえて村の観光資源を抽出し、村での過ごし方をプランニング。地元の方々が考えたオリジナリティに溢れたプランが並びました。

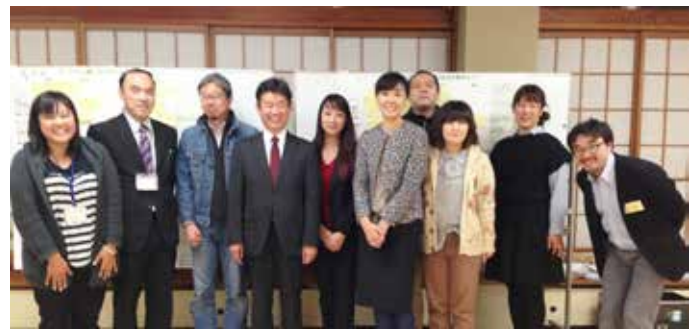
今後の実現に向けて関係者一同、期待を膨らませています。

《ワークショップ参加者の感想》 ※一部抜粋

20代男性…普段は見られないようなもの（施設・御神輿など）を見ることができた

40代女性…改めて玉川の自然の良さを認識した（水が澄んでいてとても綺麗だった等）

行政関係者…若い世代の人がこんなに参加してくれるとは思わなかった（期待以上だった）。また、まちづくりの核となる方々がたくさん参加してくれて良かった。これからもっと盛り上げていきたい。



玉川村企画産業課長 永林様（左から2番目）、(株)アール・ピー・アイ 奥野様（左から3番目）、高瀬様（写真右）、堀江様（右から5番目）、(株)アイデックス 本田様（左から4番目）、現地調査員（和田さん、小池さん、宮台さん、吉田さん）の皆さんと

《編集後記》

今回のワークショップから始まる、そして、人から生まれる玉川村の物語。これからどのように発展していくのか、今からとても楽しみにしています。きっと皆様のまちでも同じように、様々な観光資源（魅力）の掘り起しや磨き上げをおこなっていることと思いますが、その土地で働いている人や住んでいる人、その土地を訪れる人など、「人」という財産に改めて着目してみるのはいかがでしょうか？

きっと素敵な「宝物」が発見できると思います。（野中）

《東京オフィス移転のお知らせ》

2014年1月1日より、下記住所に東京オフィスを移転いたします。皆様にはお手数をおかけ致しますが、弊社 新東京オフィスのご登録及びご確認を頂けますようお願い申し上げます。

新住所：

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-2-10 東洋ビル3階

※TEL・FAX番号は今まで通り、変更ございません。

(TEL / 03-6453-9088 FAX / 03-6453-9089)

※本社住所・本社連絡先も今まで通り、変更ございません。

編集後記

普段は気に留めることもなく過ごしているわが町。何年も暮らしていても意外と知らないことが多いものですね。今回の玉川村の取り組みに参加した人たちは、わが町のことをよく知り宝物（魅力・観光資源）を集めることで、愛着が深まり、ますます町が好きになっていったようです。ぜひ、自分たちの町でも取り組んでみたいものです。（増田）

株式会社 K B S 創研

本社・西日本営業部：〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町1-9-15-103 TEL：06-6423-5561/ FAX：06-6423-5571
東日本営業部：〒103-8246 東京都中央区日本橋2-6-5 日本橋2丁目ビル6階 TEL：03-6453-9088/ FAX：03-6453-9089
＜関連会社＞ネクストサポート株式会社（事業再生コンサルティング）
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-20 マスイビル6階 TEL：06-6282-7226/ FAX：06-4707-3855
特定非営利活動法人 ふるさと応援隊（着地型観光支援事業）
〒604-0044 京都市中央区小川通押小路下古城町376-205 TEL：070-6928-0602

- 代表取締役：小泉寿宏
- 事業内容：観光・サービス業の経営支援
- 設立：2004年4月
- 地域オフィス：関西・東京